

1. 大農園での農業

- (1) 資料Ⅰやエクアドルのバナナ農園のような、主に熱帯でみられる輸出向けの作物を栽培する大規模な農園を何とといいますか。

プランテーション

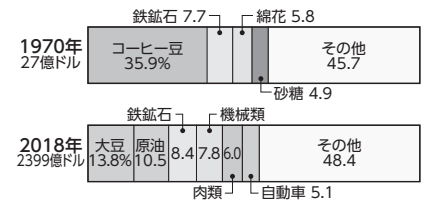
- (2) 資料Ⅱから、ブラジルの輸出品がどのように変化したか読み取ってみよう。

(例) 1970年はコーヒー豆に依存したモノカルチャー経済だったが、2018年になると大豆や肉類だけでなく、機械類や自動車など工業製品も輸出するようになった。

資料Ⅰ ブラジルのコーヒー農園



資料Ⅱ ブラジルの輸出品の変化



- (3) 南アメリカ州で生産される大豆とさとうきびは、それぞれどのように利用されているだろうか。

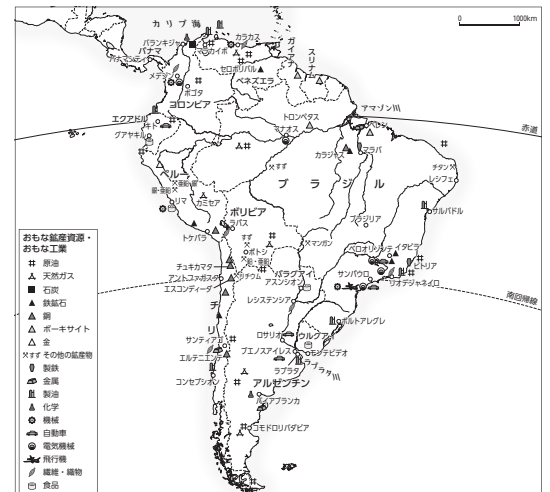
大豆	さとうきび
(例) 大豆油、飼料 など	(例) 砂糖、バイオ燃料の原料 など

2. 豊かな資源と工業化

資料Ⅲや地図帳から、南アメリカ州の国々の主な鉱産資源を表にまとめてみよう。

国名	主な鉱産資源
ブラジル	(例) 鉄鉱石、原油、ボーキサイト
ベネズエラ	原油、天然ガス、鉄鉱石
チリ	銅、鉄鉱石、リチウム
エクアドル	原油

資料Ⅲ 南アメリカの鉱工業



3. 産業の発展に伴う課題

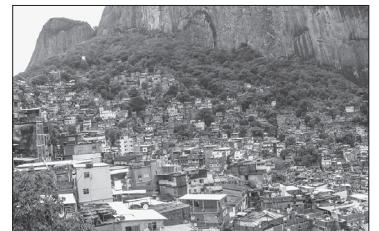
- (1) 資料Ⅳのような、都市に形成された粗末な建物が密集している地区を何とといいますか。

スラム

- (2) ブラジルの都市にそのような地区が形成されたのはなぜだろうか。

(例) 農村で仕事を失った人々が都市に働く機会を求め、人が集まることで急激に人口が増えて居住地が不足したため。

資料Ⅳ



本時のまとめ

◆ ブラジルの輸出農産物の種類が増えたり、工業化が進んだりした背景について、説明しよう。

(例) ブラジルはコーヒーに依存したモノカルチャー経済だったが、土壌や品種の改良によって農業に不向きだった土地でも大豆が大規模に栽培できるようになり、輸出されるようになった。また、外国企業を受け入れたことで自動車や航空機などの工業が発展した。